

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	プログレッシブ 特進一貫	数学	数学α		必修	4

講座のねらい

2年間で中学課程の学習内容を終了するため、中学2年生では重要な分野を数多く学習します。数式、図形などの概念や原理・法則の理解を深め、数学的な見方・考え方を養成します。この2年生での学習は高等学校の数学への基礎となる内容を多く含んでいるので、高等学校の内容にも触れながら論理的思考力や直観力を養成します。

使用教材及び問題集

教科書：「中学校 数学2」数研出版
参考書：「体系数学2 代数編」数研出版

問題集：「体系問題集 数学2 代数編 発展」数研出版
「数学アドバンスト代数」Z会出版社編集部

授業の内容と進め方

100分授業は、その時間内に内容を完全に理解し2～3の単元を終わらせる完結型の授業を行います。授業の中でも演習時間を取り、学習内容の定着を目指します。演習では、標準問題から応用問題を解くことで直観力や洞察力を身に付け、応用力の養成を目指します。さらに、その日に学習した内容で宿題を課し、実力養成を目指します。また、1つの解答だけでなく別の解答も検討することで、考え方の幅を広げ、柔軟な思考や発想を育成します。単元によっては高校の内容にも触れ、体系的に幅広く学習します。

講座の到達目標

数式、図形などの概念や原理・法則の理解を深め、数学的な見方・考え方を養成します。この2年生で、中学校の数学の内容を終えるので、実戦力を付けるとともに、より発展的な学習を目指します。また、高等学校の数学への基礎となる力を養成し、高等学校の内容にも触れながら、論理的思考力・直観力・応用力を養成します。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査・宿題テスト・チェックテスト・宿題やノートなどの提出物、および、授業や学習に取り組む姿勢などを総合的に評価します。授業のある日はその日の学習内容が復習できる課題を宿題とします。また、夏期・冬期・春期休暇においては日数に応じた課題を出し、宿題テストを実施します。

備考

放課後の講習では「数学アドバンスト 代数・幾何」を使用し、数多くのレベルの高い問題に取り組めます。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

代数2：第1章 式の計算（1. 多項式の計算 2. 因数分解 3. 式の計算の利用）

代数2：第2章 平方根（1. 平方根 2. 根号を含む式の計算 3. 有理数と無理数）

夏期講習：上記内容の復習とレベルアップ演習

2 学期 学習計画および学習内容

代数2：第3章 2次方程式（1. 2次方程式の解き方 2. 2次方程式の応用）

代数2：第4章 関数 $y = ax^2$ （1. 関数 $y = ax^2$ 2. 関数 $y = ax^2$ のグラフ 3. 関数 $y = ax^2$ の値の変化 4. 関数 $y = ax^2$ の応用 5. いろいろな関数）

3 学期 学習計画および学習内容

代数2：第5章 確率と標本調査（1. 場合の数 2. 確率の計算 3. 標本調査）

（補足） n進法